

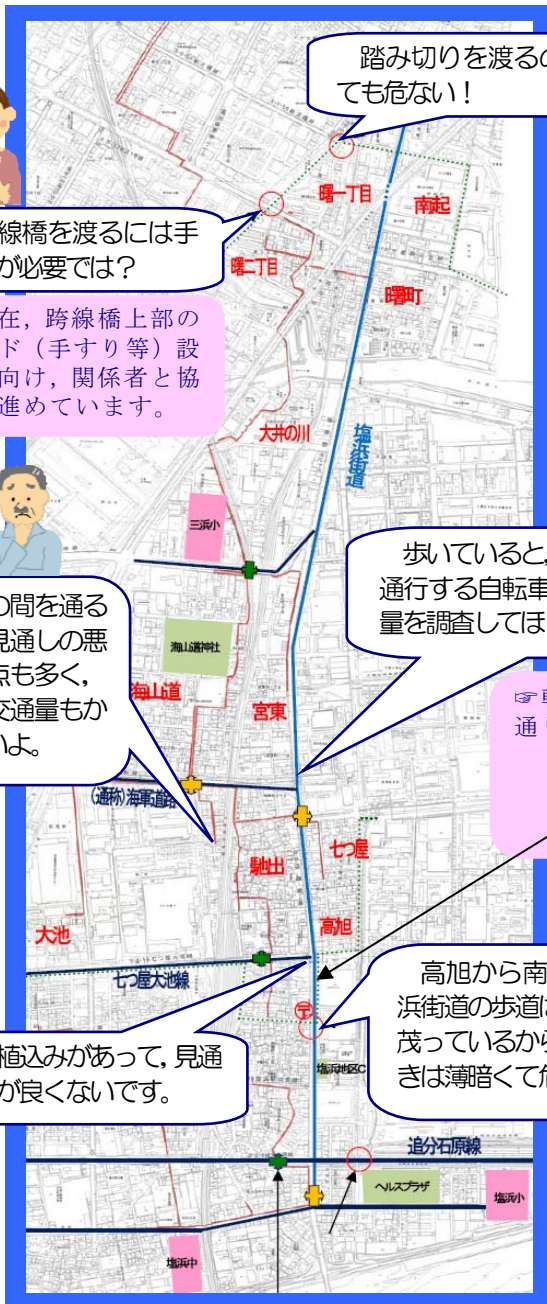
# 教育委員会からのお知らせ

平成23年12月 四日市市教育委員会

## 安心・安全な通学をめざして

### 第2回課題検討会議

第2回の会議では、子どもたちの安心・安全な通学をめざして、通路の分析を行いました。子ども達の目線から見た通学路の安全性、体力面を考慮した通学方法などについて、活発なご意見をいただきました。（主な意見は左図参照）



跨線橋を渡るには手すりが必要では？

⇒ 現在、跨線橋上部のガード（手すり等）設置に向け、関係者と協議を進めています。

民家の間を通る道は、見通しの悪い交差点も多く、朝夕は交通量もかなり多い。

歩いていると、塩浜街道の歩道を通行する自転車が怖いです！通行量を調査してほしい！

⇒ 朝の通学時間の自転車通行量調査結果は以下の通りです。（H22.4 調査 7:30～8:00の通行量）

自転車通行量					
西側	↑	12台	東側	↑	8台
	↓	8台		↓	13台

植込みがあって、見通しが良くないです。

高旭から南に向かう塩浜街道の歩道は、街路樹が茂っているから、夕暮れどきは薄暗くて危険！

⇒ 街路樹と植え込みの剪定について、県の四日市建設事務所に確認してきました。剪定は、年に1回程度行うとのこと。本年度は、11月末にはきれいに剪定されました。（もう少し早めの時期に剪定していただくよう、お願いしてきました。）

【お問い合わせ】  
教育委員会教育総務課  
政策グループ  
☎ 354-8237

今回の課題検討会議には、合計十名の保護者の皆様にもご参加いただきました。大人にとっては安全な歩道も、小さな子どもが目線に立つと色々な危険が見えてきます。また、通学路については、距離だけでなく、通路周囲の環境についても、十分考慮しなければなりません。通行量や周辺環境については、これまでにも調査・整備を続けてきましたが、いま一度、保護者・地域の皆様と一緒に歩いてみたいと考えています。今後とも、ご協力をお願いします。

